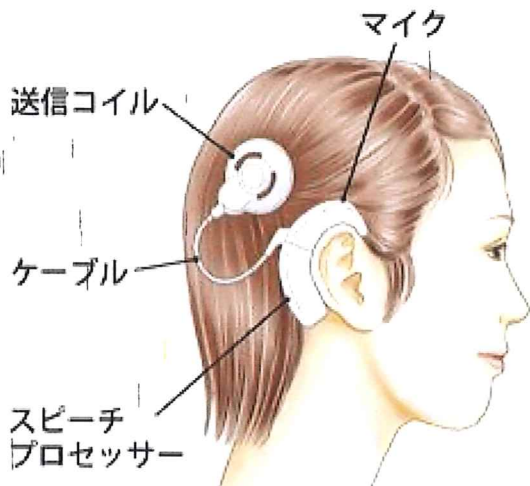


人口内耳について

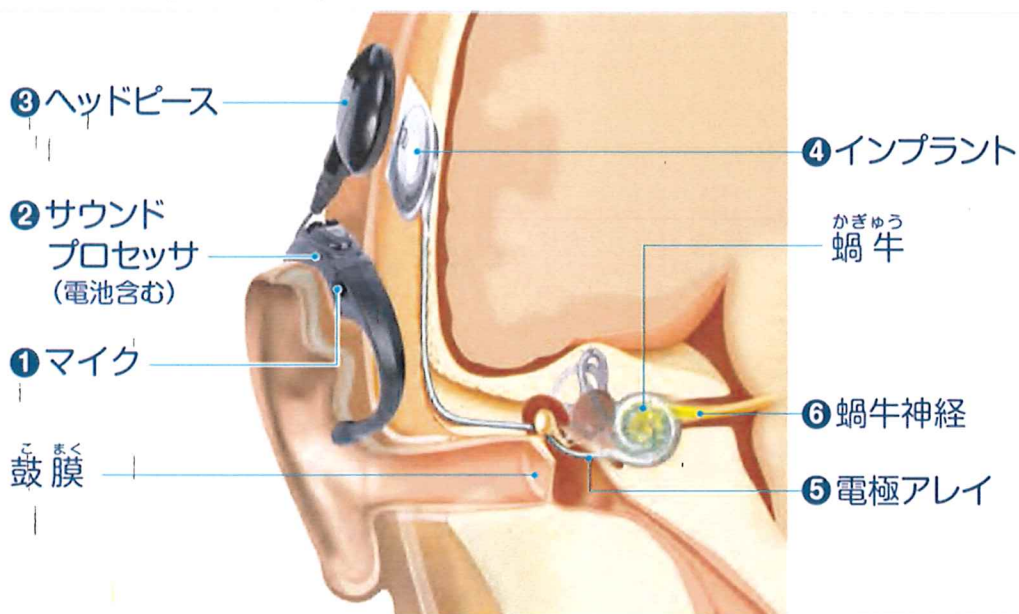
①



体外装置であるマイクで音を集めて、スピーチプロセッサで音声を処理します。

ケーブルを介して電流が流れ、送信コイルから皮膚を通じて皮下へ電流が流れます。

②



③

約400万円 (人工内耳手術の総費用)

通常の自己負担額
(例えば 3割、120万円)



実際の自己負担額 自己負担限度額の超過分*は高額療養費として支給されます

●補助制度

山陽小野田市の補助

人口内耳用音声信号処理装置の修理費 上限 3 万円 (国 1/2、県 1/4、市 1/4)

岩国市の補助

体外装置 (スピーチプロセッサ) の買替助成の基準額 300,000 円 (耐用年数 5 年)

専用充電機 30,000 円 (耐用年数 1 年)

専用充電器 30,000 円 (耐用年数 3 年)

専用イヤモールド 年額 9,540 円 (耐用年数 1 年)

各品目について、課税世帯は基準額の 9 割、非課税世帯は基準額の全額を助成。